

ドクターヘリ・ドクターカー基地病院における映像活用型救急自動通報システム (第2種 D-Call Net) の効果的な運用方法に関する前向き観察研究

研究協力をお願い

当センターでは、「ドクターヘリ・ドクターカー基地病院における映像活用型救急自動通報システム（第2種 D-Call Net）の効果的な運用方法に関する前向き観察研究」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、実施許可日より2027年12月31日までに日本医科大学千葉北総病院救命救急センターにて、交通事故外傷に対して治療を受けられた患者さんに対する自動通報システムの効果（時間短縮効果、治療効果の向上など）を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。

この調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただきませんが、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施します。皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

1. 研究の対象

実施許可日から2027年12月31日までに、第2種 D-Call Net（損害保険会社が提供するドライブレコーダーから得られた事故画像などを利用して通報し、病院と消防にドクターヘリやドクターカーの早期出動を促す仕組み）によって医師が事故現場に行き、日本医科大学千葉北総病院、君津中央病院、愛知医科大学病院または藤田医科大学病院にて治療を受けられた患者さん、及び第2種 D-Call Netによらずに医師が事故現場に行き、日本医科大学千葉北総病院、君津中央病院、愛知医科大学病院または藤田医科大学病院にて治療を受けられた患者さん

2. 研究の目的

この研究の目的は、第2種 D-Call Net 通報を利用することによりドクターヘリ・ドクターカーの出動要請を迅速化できるか、時間短縮効果を推定して第2種 D-Call Net とドクターヘリ・ドクターカーの連携による救命効果を明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究は、日本医科大学千葉北総病院 救命救急センターを研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者・研究事務局は日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 本村友一です。他の参加研究機関は君津中央病院（研究責任者：北村伸哉）、愛知医科大学病院（研究責任者：渡邊栄三）、藤田医科大学病院（研究責任者：船曳知弘）、認定 NPO 法人救急ヘリ病院ネットワーク（研究責任者：宮寄拓郎）、東京海上日動火災保険株式会社（研究責任者：伊東 健）、株式会社プレミア・エイド（研究責任者：吉澤成一朗）、日本大学（研究責任者：西本哲也）です。

実施許可日より2027年12月31日までに日本医科大学千葉北総病院救命救急センターで、第2種 D-Call Net によって医師が事故現場に行き、病院に搬送され、治療を受けられた患者さんの時間経過などを解析し、第2種 D-Call Net の効果評価についての検討を行います。また、第2種 D-Call Net によらない患者さんについても、検討の対象とします。

研究実施期間は、実施許可日から2028年3月31日までです。

この研究では、共同研究機関である東京海上日動火災保険株式会社が開発した事故自動通報システムから通報される事故情報を用います。このため、東京海上日動火災保険株式会社との利益相反がありますが、適切に管理されます。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行います。

試料：なし

情報：年齢、性別、血圧値、呼吸数、意識レベル、身体所見、血液検査、X線、CT検査の画像検査、手術所見、外傷スコア、映像等の事故情報等

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

情報の提供を行う機関：君津中央病院（院長：柳澤真司）、愛知医科大学病院（院長：天野哲也）、藤田医科大学病院（院長：今泉和良）、東京海上日動火災保険株式会社*（取締役社長：城田宏明）、株式会社プレミア・エイド*（代表取締役：吉澤成一朗）

※：映像等の事故情報に限る。

情報の提供を受ける機関：日本医科大学千葉北総病院（院長：別所竜蔵）

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定されないよう記号化した番号により管理されます。患者さんの個人情報、個人が特定できる形で使用されることはありません。

情報は、以下の施錠可能な場所に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナルコンピュータに保管されます。

日本医科大学千葉北総病院：救命救急センター医局

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。なお、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 井口悦子

〒270-1694 千葉県印西市鎌苅 1715

電話番号：0476-99-1111 内線：3111

メールアドレス：i-etsuko@nms.ac.jp